

次の大分をつくるのは、君だ。  
**BUILD OITA**

／ 飛び出る？残る？／  
数字で見る **大分暮らし・東京暮らし**

地方に住む私たちにとって憧れの都会暮らし。でもちょっと待って！ 都会に住むのは刺激的で楽しいけど大変な部分もたくさん。そこで様々な数字から、大分で暮らすことと東京で暮らすことを比べてみました。将来の参考にしてみてください。

**家賃** (一畳あたり)  
※平成25年住宅・土地統計調査

大分 **2,102円**

東京 **5,018円** } なんと半額以下！ 1Kの部屋に10年間住むと約565万円もの差が。さらに大分で実家暮らしにすれば(喜)

**刑法犯認知件数** (人口千人あたり) ※平成28年犯罪統計資料

大分 **3.5件** } 大分は治安もいいんだ！  
東京 **9.9件**

**通勤時間** (平日) ※平成28年社会生活基本調査

大分 **57分** } 大分が1日あたり37分短い！ 家賃が安いから会社近くに家を借りればもっと朝ゆっくりできる  
東京 **94分**

**保育所数** (0～5歳人口10万人あたり) ※平成27年社会福祉施設等調査、平成27年国勢調査

大分 **413.8カ所** } 待機児童問題も大分なら安心です！  
東京 **344.4カ所**

**戸当たり建設費** (注文住宅) ※平成26年フラット35利用者調査・(独)住宅金融支援機構

大分 **2,686万円**  
東京 **3,658万円**

住宅事情は圧倒的に大分が安いよね！

**合計特殊出生率** ※平成28年人口動態調査

大分 **1.65** } 遊べるスポットは負けるけど、自由な時間は大分で暮らした方が楽しめそう  
東京 **1.24**

“合計特殊出生率”とは1人の女性が生涯に産むことが見込まれる子供の数のことです。補助金が充実している市町村も多数！

**自由時間** (1日あたり) ※平成28年社会生活基本調査

大分 **391分** } 遊べるスポットは負けるけど、自由な時間は大分で暮らした方が楽しめそう  
東京 **372分**

制作：大分県建設産業魅力発信推進委員会



**ITA**

制作：大分県建設産業魅力発信推進委員会

【(一社)大分県建設業協会、(一社)大分県測量設計コンサルタンツ協会、大分県教育庁、国土交通省大分河川国道事務所、大分県土木建築部、(公財)大分県建設技術センター】

# 建設産業の役割

## 社会インフラをつくり、守る!



- 地域の安全・安心を確保し、発展の基盤となる社会インフラを整備する
- 定期的な点検・診断および補修等対策工事により、インフラの健全性を保つ

宗麟大橋



<概要>  
 ・橋長:349.9m  
 ・幅員:30.5m~36.5m  
 ・形式:鋼6径間連続非合成鋼桁橋(こう6けいかんれんそくごうせいばんげたきょう)  
 ・平成30(2018)年1月完成



平成24(2012)年7月九州北部豪雨災害



災害時

玉来川(竹田市)被災翌日の航空写真

## 地域の安全・安心を守る!

- 自然災害により被災したインフラを早期に復旧する

施工中



完成



大雨によって破壊された堤防が復旧し、地域住民の安全・安心な暮らしが確保されました。

## 建設産業にはどんな仕事があるの?

### 建設

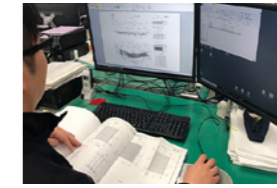
#### 測量



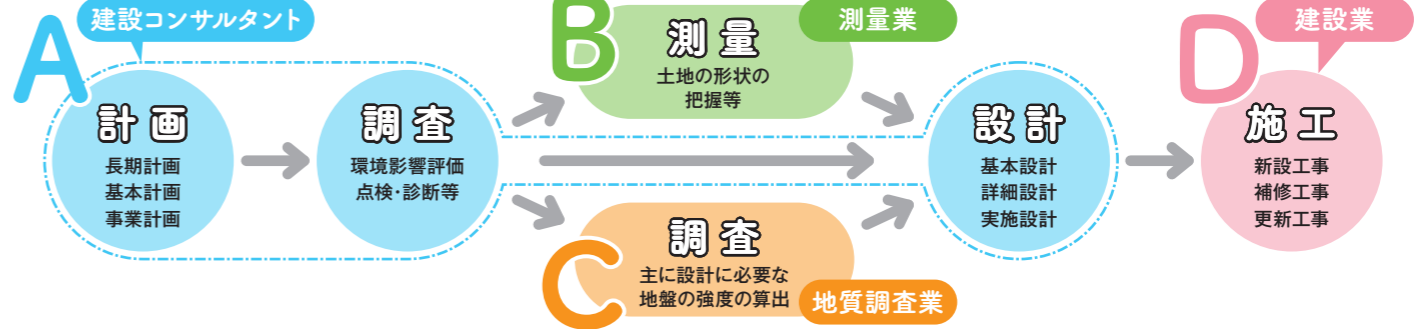
#### 地質調査



#### 設計



#### 建設工事

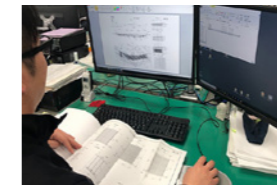


### 維持管理

#### 点検・診断



#### 補修設計



#### 補修工事



注)計画の前段階や施工の段階等において、測量、地質調査を行うこともあります。

## A 建設コンサルタント

- 設計対象物に求められる性能・機能の設定、設定条件を満たす比較案・最適案の提案ほか、事前の計画検討
- 開発事業が環境に及ぼす影響をあらかじめ調査・予測・評価するための環境影響評価
- 構造形式や形状寸法、使用材料、施工方法等を決定し、設計図面や計算書等を作成
- 供用されているインフラの健全度を把握するための点検・診断

## B 測量業

- 地上から空から宇宙からも!あらゆる地形を計測
- 地図データの画像提供
- 被災地の緊急空中写真撮影、航空レーザ計測
- 基準点座標の再計測
- 災害査定に向けた現地調査

## C 地質調査業

- 現地や屋内で調査解析、地盤特性を把握
- 地盤特性を基に、防災や施設維持管理、建設方法などを提案
- 液状化現象や土砂崩れ、津波の履歴などを調査・把握の上、インフラの復旧や災害に強い県土づくりに貢献

## D 建設業

- 総合建設業  
 公共土木施設や建築物の建設工事を受注し、施工計画や工事の工程・安全・品質管理、発注者・専門工事業との調整など、総合的なマネジメント(施工管理)を行う
- 専門工事業  
 総合建設業と連携しながら、鉄筋・型枠・左官・塗装など専門的な技能を駆使して、公共土木施設や建築物をつくりあげる

# 1day diary

## どんな一日を過ごしているの？

## 3人の1日に密着！

一言で建設業界といっても、その仕事は様々。ここでは業種の異なる3人の一日に迫ってみました。

### 01




株式会社 菅組  
土木事業本部 土木部 大分支店  
高橋 浩太さん  
(2014年入社)

7:30 7:50 12:00

出社・現場への準備 現場へ 昼食

生コン試験

コンクリート一つとっても様々な検査があるんです




17:00 18:00

退社 トレーニング

ドライバーさんと打ち合わせ

早く帰れた日はトレーニングジムに通っています




### comment .....

現場の安全管理が私の主な仕事です。絶対に間違っ  
てはいけないものなので、ダブルチェック・トリプル  
チェックを大切にしています。今年で5年目、まだまだ  
勉強しなければならないことばかりです。プライベート  
では社会人ラグビーに所属しています。ラグビーW杯が  
楽しみですぞ！



### 02



三浦国土建設 株式会社  
工事部  
二宮 愛莉(あいり)さん  
(2014年入社)

7:00 8:00 9:00 12:00

保育園に送り届け 就業 昼食

品質管理・現場密度試験

2人の娘を保育園に届けたあと出社です




15:00 16:00 17:00 18:00

データ整理 退社 保育園にお迎えへ

明日の仕事の確認

舗装前の路盤の密度を測っています




### comment .....

子育てをしながらの仕事は大変ですが、育休制度を  
利用させてもらったり、出社時間も保育園の登園時間  
を考慮してくれたり、母親でも働きやすい仕事環境で会  
社にはとても感謝しています。まだまだ女性の少ない世  
界ですが、これからはこの業界も結婚・出産しても仕事  
を続けられる世の中になっていくと思います！



### 03





株式会社 サザンテック  
技術部第二課 主任  
岩田 純一さん  
(2013年入社)

8:00 8:30 12:00

出社 現場へ出発 昼食

橋の点検作業

橋の検査は、目視やハンマーの音などで調査する地道な作業

18:00

退社

大きな橋でも小さな橋でも打合せは重要な仕事




### comment .....

橋の点検作業や、トンネル補修の設計などを行って  
います。今の課になって4年ほどですが、役所からの仕  
事を請け負うことが多いので打合せが大変ですね。県  
内全域の仕事になるので大分を飛びまわっています。  
プライベートは、飲みか釣りがゴルフ。地元佐伯を堪能  
しています(笑)。



# 将来のキャリアアップ

# 5年後10年後の「未来の自分」

「私でも入れるの?」「結婚した後は?」「将来性ってどう?」。どんな仕事でも飛び込む前は不安なもの。そんな不安を解消してくれる、建設産業の先輩方からの生の声をお届けします。

**建設に関する調査・設計・点検などを請け負うコンサルタント集団**

協同エンジニアリングは、総合建設コンサルタントの会社です。官公庁および民間の、河川や道路、上下水道、森林・水産土木、都市・地方計画、トンネルなどのインフラ整備における調査や設計、点検などの維持管理といった業務を請け負っています。例えば、川に橋をかけるためには、どこからどこまで、どれくらいの長さで、どんな素材でつくるかを決めなければなりません。さらに予算や景観も考慮しながら、設計や構造計算を進めていくほか、診断や点検なども行う、それが私たちの仕事です。これまで手がけた案件のひとつに「九重夢大吊橋」がありますが、建設前には周辺の山や谷を歩き回って橋をかけられる場所を探しました。結果的に当時日本一長い人道吊り橋となりましたが、それは建設に関する要因が重なって、結果的に生まれたものだったんですよ。



建設に関する調査・設計・点検などを請け負うコンサルタント集団

**少年時代の夢だった橋の建設**

私が建設業の道に進みたいと思ったのは、中学生の時でした。小さい時から土木工事を目にする機会が多かったこともあって、なかでもかっこいいと感じた橋の設計をいつかしたいと思い、大分工業高等学校へ進学。卒業後は神奈川に就職し暮らしていましたが、家庭の事情で大分へ戻ることになり、高校時代の恩師に相談したところ、今の会社を勧められました。以来18年、さまざまな分野の業務を経験させてもらい、現在は少年時代の夢だった橋の建設をはじめ、トンネル、港湾・漁港関連の部署に在籍し、部下

の分も含めると20〜30の案件に携わらせてもらっています。

そのほか、仕事とプライベートの間のような活動ですが、業界の青年世代同士の連携を深めるべく、建築関係の若手の経営者や技術者で組織する「サムライおおい」の会長も務め、交流や勉強会など社外の活動にも従事しています。情報化や機械化が進化し続ける昨今、こうした人と人のつながりや、より幅広い知識をもつことがこの業界にも求められていると感じます。業界自体も、女性や普通科の卒業生であっても入りやすい環境の整備が必要なのかもしれません。そんな課題への取り組みも積極的に向き合っています。

つ、私自身も土木建設だけでなく、色々な知識をもつコンサルタントを目指して、最近興味を持っている気象の勉強などを進めていきたいと思っています。土木建設は、日常とちのちを守るかけがえのない仕事です。災害が増えている今こそ、愛すべき地元を守るため、より多くの若者のみなさんが大分でこの仕事を選んでくれたらと思います。



↑土おおいのディスカッション風景。ハンマーをマイクに代えて喋ります

業界のため地元のため  
仕事にも社外活動にも全力を注ぐ日々



協同エンジニアリング株式会社 技術第二部 次長  
**松原 恭博**  
yasuhiro MATSUBARA  
入社年/2001年  
専攻/国立大分工業高等学校 土木工学科



**千葉からゆかりのある第2の故郷・大分へ**

千葉で育った私は、自宅の近くにあった工業大学の大学祭に遊びに行ったことがきっかけで、建築の世界に興味を持ちました。高校は普通科でしたが、進路を決める際、一番やってみたく入社時の私、なぜかカメラ目線笑

**助け合い思いやりあう「人情」の業界**

入社してすぐのころは右も左も分からない状態でしたが、23歳で二級建築士の資格を取得したころから、現場を任せられるようになりました。

いことは何か?と考えた時に浮かんだのが建築だったので、卒業後、建築系の専門学校に進みました。専門学校で建築の基礎を2年間かけて学んだのち、「谷川建設工業」へ入社。大分は母方の祖母が住んでいて、昔から行き来していた親しみのある土地でしたし、離れて暮らす祖母が心配だったこともあって、大分での就職を決めました。

27歳で一級建築士の資格を取得してからは、予算が億単位の大きな現場も手がける現場監督になることができましたが、若いうちからそれができたのは、資格や経験だけでなく、周りの方の協力があってからこそだと思っています。当時はまだ20代の女性の現場監督は珍しい時代でしたが、やりにくいという場面はほとんどありませんでした。「建築・土木は男性の世界」というイメージが強いと思いますが、実際には、現場では年代性別関係なくみんな協力しあっている感じです。妊娠中や子育て期間中も、社内はもちろん取引先、職人の方までみなさんが気づいてくれました。助け合い精神が強



**普通科出身や女性でも活躍できる**

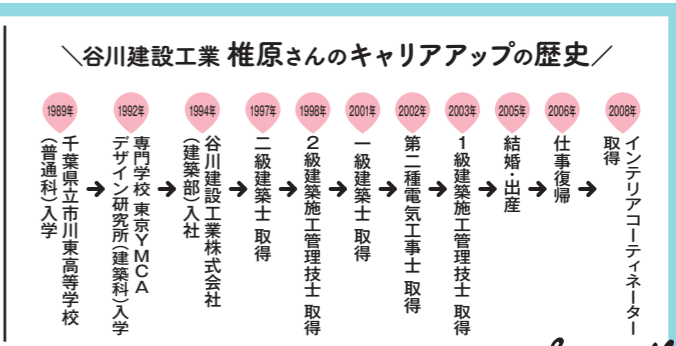
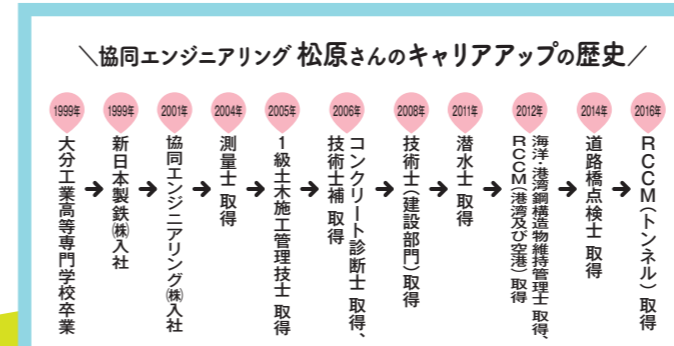
私のように普通科出身だと、建設業界に入るの敷居が高く感じるかもしれませんが、スタートは社会に出てからでも決して遅くありません。入社前に知識や経験がなくても、女性でも活躍できる世界ですから、そういった点で躊躇している方は、一度インターン制度などを活用したり、現場を見に出かけてみるのはいかがでしょうか。ぜひ一緒に業界を盛り上げていきましょう。



谷川建設工業株式会社 建築部 課長  
**椎原 華愛**  
Kaai SHIIHARA  
入社年/1994年  
専攻/建築系専門学校 建築科

性別年代の垣根がない  
情に厚く、助け合い精神が根強い建設業界

いのは、情に厚い人が多いこの業界の特徴であり、魅力のひとつだと思います。シャイな方が多いのでなかなか表に出してもらえませんが、確かな腕とプロ意識、心意気を持つ職人さんたちのかっこよさを素晴らしさをもっと知ってもらいたいですね。この仕事を続けて25年ほど経ちますが、今後は業界全体の活性化に貢献できるように取り組むにも参加できたらと考えています。みなさんに建設業界に興味を持っていただけるよう、この仕事の魅力をしっかり伝えること、そして自分自身も、さらなるステップアップをはかっていきたいと思っています。



History of career